令和元年度

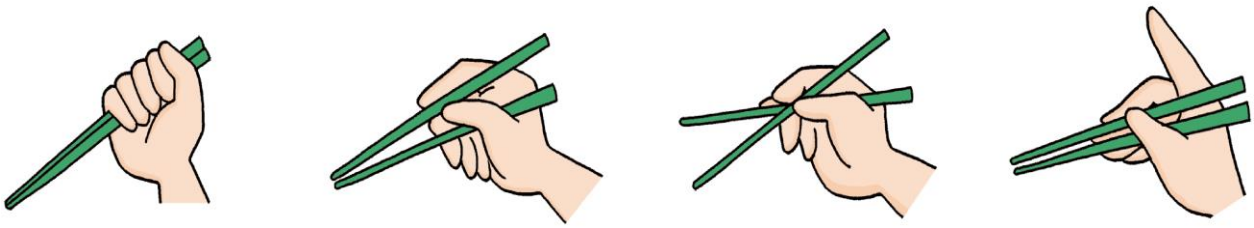
2月 給食だより

流山市立八木南共同調理場

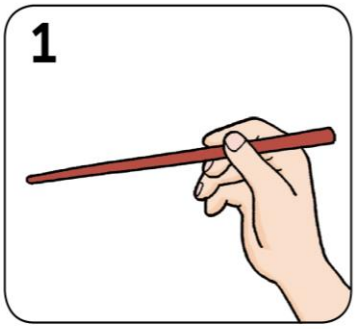
和食の食事作法は「はしに始まり、はしに終わる」といわれるほど、はしの使い方はとても重要です。はしは「切る」、「はさむ」、「混ぜる」などの多様な機能があるので正しい持ち方や使い方を身につけると、食事がスムーズにできます。

こんな持ち方になっていませんか？

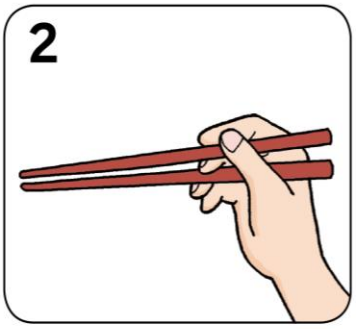
間違った持ち方をしている人は、見直してみましょう。



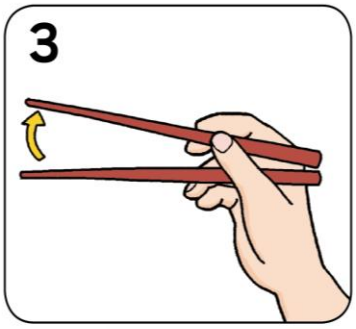
やってみよう！ 基本のはしの持ち方



上のはしは、正しい鉛筆の持ち方で軽く持ち、数字の１を書くように縦に動かしてみましょう。



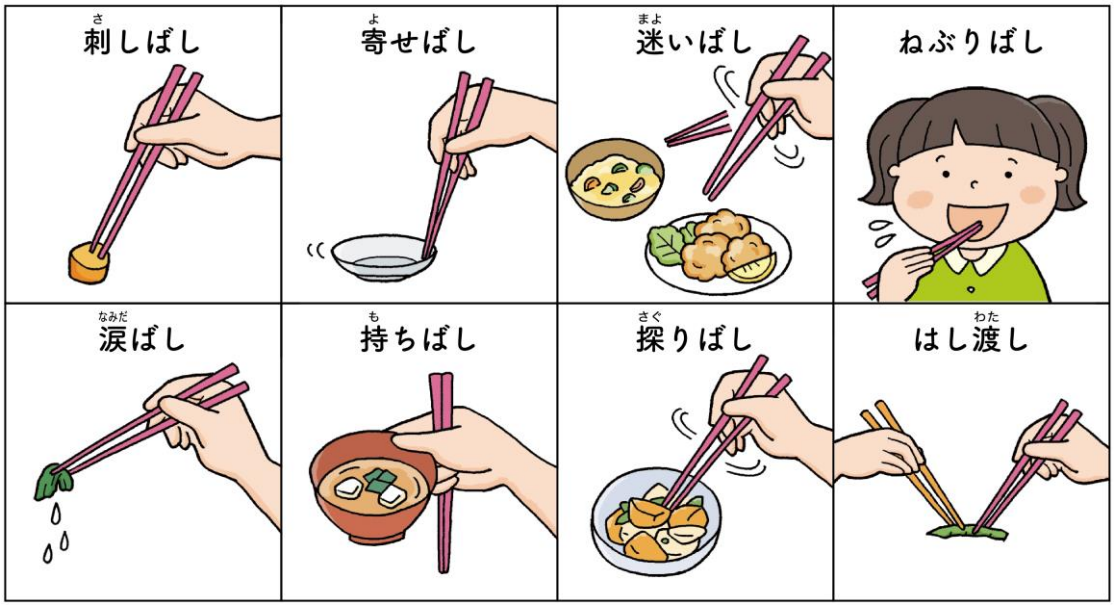
下のはしは、親指のつけ根から、中指と薬指の間に通します。はし先はそろえましょう。



親指を支点にして、中指で上のはしを持ち上げ、上のはしだけを動かしましょう。

マナー違反に注意！　きらいばし

一緒に食事をする人に、不快な思いをさせてしまうはしづかいを「きらいばし」といいます。気をつけましょう。

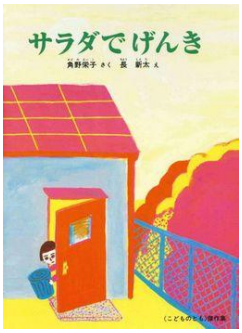


図書室の山田先生とコラボ
お話給食

2/3に登場

とても愉快な鬼退治のお話。
節分のことがよく分かる、節分の由来や
豆知識が満載です。レシピも載っていますよ！

作：ますだゆうこ　絵：たちもとみちこ　出版社：文溪堂



2/4 に登場

りっちゃんは、病気になったお母さんのために、
サラダを作り始めました。ねこ、いぬ、すずめ、
あり、うまが、次々とやってきて、サラダ作りを
アドバイス。みんなが手伝ってくれたおかげで、美味しいサラダ
の出来上がり。りっちゃんのお母さんは、、。

作：角野栄子　絵：長新太　出版社：福音館書店